地下水利用ポテンシャル図

鮫川村

1 ： 50,000

N
W E
S

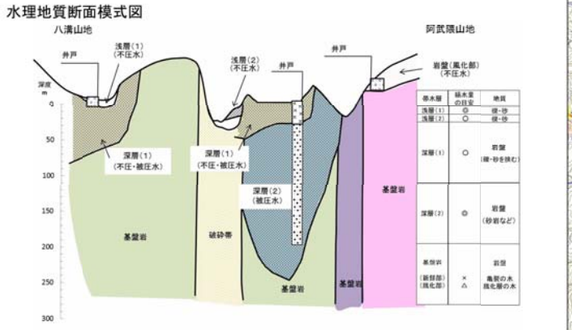
ポテンシャル（揚水量の目安）
- 高（1,000 m3/日 程度 ）
- 中（500 m3/日 程度 ）
- 低（100 m3/日 程度 ）

浅川町
古殿町
鮫川村
棚倉町
塙町

0 2 4
km

本図は将来の地下水開発の一助となるよう、地形や地質から地下水の賦存している可能性の高い箇所を推定したものです。色の塗られていない地域は相対的にポテンシャルが低いと推定されますが、地下水を利用できる可能性があります。
実際の地下水開発の際には、地域の特徴を踏まえ事前に詳細調査を実施することを推奨します。

水理地質断面模式図



揚水量の目安 ◎：1,000 m3/日 ○：500 m3/日 △：100 m3/日 ×：100m3/日未満

県南地域の地下水利用概況

○北部：矢吹町、泉崎村、中島村
井戸が深くなるほど揚水量が大きくなる傾向がある。
深度 100～200m の井戸の揚水量は、500～1,000m3/日 程度である。
深度 200m 以上では、揚水量 1,000m3/日 以上の井戸が見られる。

○西部：白河市、西郷村
深度 100m 未満で揚水量 1,000m3/日 を超える井戸が見られる。
深度 100m 以上の井戸の多くは、揚水量 500m3/日 程度である。

○南部：棚倉町・塙町・矢祭町の谷部
井戸が深くなるほど揚水量が大きくなる傾向がある。
深度 100～200m の井戸が多い。
深度 150m 以上では、揚水量 1,000m3/日 を超える井戸が見られる。

○東部：阿武隈山地
深度 100m 程度で揚水量 100m3/日 未満の井戸が多い。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平25情複、第976号）
なお、本成果品を第三者がさらに複製または使用する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。